

▶炎が勢いよく立ち上がる  
ご神火



大晦日から元旦にかけて、お火焚きと年越しイベントが聖廟周辺で行われ、約3,000人が訪れ、今年も大いに賑わいました。

イベントでは、東部太鼓の力強い演奏で2014年を締めくくると、23時45分には、事前に組み上げられた“お山”に野中寛應住職らが点火。炎は瞬く間に広がり、火柱が暗闇を真っ赤に照らしていました。来場者は、このご神火にあたることで身を清め、来る年の無病息災や家内安全を祈願しました。

来場者全員で2015年へのカウントダウンを行い、新年を迎えると、中国では旧正月などの祝いで「招福驅邪」として演じられる獅子舞が、孔子の里獅子舞により披露され、盛大に新年を祝いました。

また、多久聖廟では、正面の扉が夜通しで開かれ、多くの初詣客が訪れていました。



▶初詣の参拝をしようとして並ぶ人の列は、仰高門の外まで長い列となっていました

▶新年を祝い勇壮に演舞する孔子の里獅子舞



## 多久聖廟周辺で年越しイベントが開催

多久聖廟お火焚き・初詣

## 初めてのクリスマスイベント!

あいぱれっとで「ぬくぬくマルシェ」開催

12月23日に、(一社)たく21とゆるふわ堂主催の「ぬくぬくマルシェ」が多久市まちづくり交流センターあいぱれっとで開催されました。

小城ウインドアンサンブルの演奏で始まり“Hello! 多久”のパーソナリティの池田隆臣さんのライブやデコケーキコンテストなど趣向を凝らしたイベントが行われ、会場には延べ1000人が訪れました。



▶親子で協力しながら  
ら 渾身の一品を製  
作したデコレ  
ーションケーキコ  
ンテスト

また、でんでんカフェでは、ハピたく主催で「比留間光悦さんのクリスマスライブ」も開催され、歌と踊りの楽しい時間をみんなでわかちあい、大いに盛り上がりました。来場した樺島永二郎さんは「松ぼっくりでクリスマスツリーを作る体験やライブなど、一日中マルシェを楽しみました」と話しました。

ラストには、仕掛け人であるゆるふわ堂の松尾美和さんが「一日中、楽しくぬくぬくと過ごしてもらえるように企画しました。みなさんに喜んでもらって大変嬉しいです。また、ここでイベントを企画して、多久を盛り上げたいです」とあいさつし、締めくくりました。



▶クリスマススムードを盛り上げるダンスベトナム「V.A.B.E.N.A」によるパフォーマンス

12/25 Thu.

## 多久市! おもしろキッズサイエンス教室



多久市の先人で、工学博士の志田林三郎博士生誕日に合わせ、市内児童を対象に、科学の楽しさや自然の不思議を体感してもらおうと、中央公民館で「多久市! おもしろキッズサイエンス教室」を行いました。

教室では、簡単モーター作りや、音の伝わり方を学ぶ糸電話の工作、空気砲の作成など、児童は体験を通じて科学の不思議を楽しみながら学びました。

また教室に先立ち、中央公民館川内丸信吾館長による『志田林三郎博士に学ぶ』と題した、林三郎博士の生い立ちや未来を予見した技術の数々を学ぶ記念講演も合わせて行いました。

12/19 Fri.

## 中央校4年生しめ縄づくり



お正月を前に、南多久町老人クラブ、青少年市民会議北多久支部による中央校4年生を対象にした、しめ縄づくりが中央校体育館で行われました。

家内安全の願いを込めたしめ縄づくりを通じて児童と老人クラブとの交流、地域行事の一環として行われたもので、今年で2年目を迎えます。

はじめに南多久町老人クラブの幸地一さんが「災いをしめ出す心を入れて立派な“しめ縄”を作ってください」とあいさつ。児童は1班あたり4~5人の24班に分かれ、指導を受けながら立派なしめ縄を完成させました。